

①ミニ伊豆沼エリア

このエリアは、かつて伊豆沼・内沼の陸域と水域との間の水辺に広がっていた「エコトーン（移行帯）」を再現しており、水の深さで生育する植物が変化する様子を観察できます。エコトーンは多様な生きものすみかとなりますが、全国的には開発などにより減少しています。伊豆沼ではエコトーンを増やす活動を行っています。



移行帯の水生植物群落



エコトーン造成のイメージ図

②カキツバタの小川エリア

伊豆沼・内沼の湿原では、四季折々に咲く草花の姿を見ることができましたが、中には減少著しい希少種も存在します。ここでは、市民によるカキツバタの保全活動が行われています。



カキツバタ(6月)



サワオグルマ(5月)

③水生植物復元エリア

伊豆沼・内沼は水草の宝庫で 60 種以上が生育していましたが、水質悪化などにより、40 種以上が姿を消しました。植物の種子には泥の中で休眠しているものもあり（埋土種子）、当園では埋土種子から水草を復元させる取り組みを行っています。このエリアには、復活させた 20 種以上の水草が育てられています。復活させたこれらの水草を沼に戻す取り組みも進めています。



埋土種子をまきだした水槽

埋土種子から復活したヒシツグサ

④水辺の多様性エリア

このエリアには大小 10 個以上の池や湿原があり、水深や管理方法を変えることで、伊豆沼・内沼の多様な湿地を再現しています。それぞれの池や湿原は、異なる植物や昆虫、魚介類がいますので、その違いを探してみてください。



群生するミズアオイ(9月)



水辺の多様性エリアに生息するヨガムシ(8月)

⑤小魚のゆりかごエリア

このエリアは大雨で時々水没します。しかし、水辺の生きものにとって、増水は繁殖や成長のチャンスです。春の増水時にはフナやコイが水草に産卵し、夏には稚魚が食物を求めて集まります。この増水時に冠水する湿地を氾濫原と呼びます。伊豆沼・内沼は広大な氾濫原なのです。なお、増水時は、危険防止のため当園は閉鎖します。



コイやフナの産卵(4月)



希少種オオルリハムシも生息(6月～9月)

水生植物園の歩み

渡り鳥の飛来地として有名な伊豆沼・内沼には、多種多様な水生植物が生育しています。当植物園は、伊豆沼・内沼の植物に親しんでもらうため、平成 7 年に開園しました。

当園は5区画で構成されており、各エリア毎に特徴の異なる水生植物を観察することができるよう、整備を進めています。



上空から撮影した水生植物園

- 利用ルール**
- 貴重な自然環境保全のため、次のルールを必ず守って下さい。
 - 柵やロープの中へは立ち入らないでください。
 - 生き物の放流は厳禁です。
 - 釣り、植物や昆虫採取など、野生の生き物の捕獲・採取はできません。
 - ごみは必ず持ち帰ってください。

アクセス



開館日：火曜日～日曜日、国民の祝日 9:00～16:30
休館日：毎週月曜日(月曜日が国民の祝日にあたる場合、その翌日)
入館料：無料

問い合わせ：(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2
Tel: 0228-33-2216 Fax: 0228-33-2217
E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp HP: http://izunuma.org/

<このパンフレットは、みやぎ環境税を活用しています> 発行年月:2026年3月

宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

水生植物園のご案内




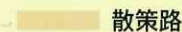
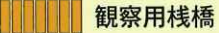
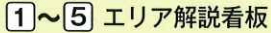
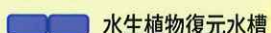
ミズアオイとカラスアゲハ

AQUATIC PLANT GARDEN
GUIDE MAP

伊豆沼・内沼水生植物園 案内図

植物園内の池・湿原

【凡例】

-  池
-  散策路
-  観察用栈橋
-  ①～⑤ エリア解説看板
-  休憩用ベンチ
-  水生植物復元水槽



①ミニ伊豆沼エリア

- | | |
|---|------------|
| a | マコモ湿原(給餌池) |
| b | チョウジソウの森 |
| c | カササゲ湿原 |

②カキツバタの小川エリア

- | | |
|---|----------|
| d | シロネ湿原 |
| e | カキツバタ湿原 |
| f | カキツバタの小池 |

③水生植物復元エリア

- | | |
|---|---------|
| g | 水草草原 |
| h | ガガブタの小池 |
| i | アサザの小池 |

④水辺の多様性エリア

- | | |
|---|-----------|
| j | ジュンサイ池 |
| k | 伊豆沼水草池 |
| l | フサモの小池 |
| m | ショウブ湿原 |
| n | ミズアオイ湿原 |
| o | カラスガイ池 |
| p | クワガタムシの木立 |
| q | タデ原湿原 |
| r | トラノオ湿原 |
| s | ミソハギ湿原 |
| t | ミクリの小池 |

⑤小魚のゆりかごエリア

- | | |
|---|----------|
| u | オオフトイ池 |
| v | アシカキ池 |
| w | オニビシ池 |
| x | サクラタデ湿原 |
| y | ミズオオバコ池 |
| z | オオムラサキの森 |

季節の植物と見頃



名前：チョウジソウ
場所：b チョウジソウの森
時期：5月



名前：アサザ
場所：i アサザの小池
時期：5月～10月



名前：サクラタデ
場所：x サクラタデ湿原
時期：8月～10月



名前：ミズオオバコ
場所：y ミズオオバコ池
時期：8月～10月

宮城県伊豆沼・内沼
サンクチュアリセンター

駐車場

駐車場

出入口

出入口

観測水槽
案内看板

階段